

センター便り

2018年10月号

静岡県伊豆の国市寺家202

☎ 055(949)1165

伊豆医療福祉センター

センター便り編集委員会発行

他のお知らせを知りたい方は「伊豆医療福祉センター」で検索してネ!

日々、想っています

「はじめての取り組み」

看護師 堀江 映子

異常過ぎるほどの暑い夏も終わり、ようやく涼しくなり始めたと感じた矢先、今度は勢力の強い台風が日本列島を縦断するなど、気候の変化に体調を崩しがちな時期です。

今年度、センターで新たに作り組んでいる活動は少人数での外出です。入所の皆様に楽しんでもらおうと、行先も内容も多岐にわたっています。全員が体調を崩すことなく、色々な体験ができれば良いと思っています。

「感謝の心」

生活支援員 鈴木 公余



月日が経つのが早いもので、センターに入職してから二十一年の歳月が過ぎました。「センターの子ども達、すっごくかわいいわ」と満面の笑みで話すある人の言葉にひかれこの道に入ったのがきっかけとなりました。当初は子供たち(入所者の皆様、いえあえてわが子より長い時間を過ごした子供たちといわせてもらいます)を目の前にして不安と戸

惑いの日々でした。しかし、子ども達と触れ合っていくうちにいつしかかけがえのない存在となっていきました。瞳の輝き、心の純粋さが何よりも自分自身が心の悩みを抱え落ち込んでいる時、こちらが励まされていることに気づいていきました。気持ちを读み取るようにじつとみる子ども達に日々支えられ励まされる自分がいます。本当に感謝の気持ちで日々仕事をさせてもらっています。これからも子ども達の尊い命、輝いている命を大切に支援していけたらと思います。

いつもありがとうございます



「漢字の書き方」

相談員 森澤 健

子どものことで相談を受けていて気になるのが漢字です。二〇一六年二月二十九日に文科省から「常用漢字表の字体・字形に関する指針」が発表され、漢字指導が緩やかになるはずでしたが、実際には、この新基準により漢字の宿題に〇付けをしている先生は少数派のような気がします。対象の子どもは、「トメハネハライ書き順」の情報を覚えきれないでいます。私は、努力に見合った「花丸」が、早く実現

することを願っています。

漢字



※今年度からサポートセンターみらいが「相談支援課」として一つの課になりました。業務内容は以前と変わりましたが今後ともよろしくお願ひします。

～新入職員の紹介～

伊豆医療福祉センターは今年度も新しい職員を迎えました。宜しくお願ひ致します。



熊野 万起子 (看護師)

新しく学ぶことも多くとても緊張しています。短時間勤務ですが、できることを増やして早く戦力になりたいと思っています。



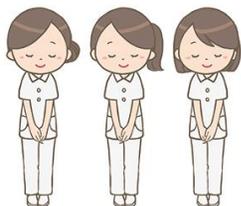
飯田 志乃 (看護師)

この度、二十年ぶりに地元に戻ってきて、縁あって働かせていただくことになりました。重症心身障害児者の看護は初めての経験なので、慣れるまでに時間がかかると思いますが、「思いやりの心」で看護していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



田中 香織 (相談員)

サポートセンターみらいの相談員となりました社会福祉士の田中香織です。笑顔を忘れずに、相談支援の分野から皆さんのお力になれるように頑張ります。よろしくお願ひします。



求人のお知らせ

伊豆医療福祉センターでは、看護師・生活支援員・保育士・臨床心理士・薬剤師等の求人を行っております。詳しくは当センターホームページをご覧ください。



生活支援員
日吉 亜衣

今年の夏祭りのテーマは

「みんなで屋台を体験しよう」でした。昼食はたこ焼きや焼きそばをかわいい紙皿に盛り付けた屋台風の食事。模擬店では綿菓子、かき氷、ヨーヨー釣りと、夏祭りの定番を入所者さんとご家族が注文を取ったり、かき氷のシロップをかけたりと店番をして盛り上げてくださいました。沢山の味の綿菓子はとても好評で二〜三種類の味と一緒にあじわっていました。初めての試みで反省も多くありましたが、皆で盛り上げる夏祭りを今後も続けていきたいと思えます。

創立記念

看護師長 池田 みつ江

九月十九日の午後、創立記念イベントとして音楽ユニットCocoaさんによるミニコンサートを行いました。Cocoaさんのオリジナル曲に加え、利用者さんの好きなジブリの楽曲にも応じていただき盛り上がりました。コンサートの後、おいしいケーキ

をみんなでいただきました。親の会の皆様、ご支援・ご協力、本当にありがとうございました。



生活支援員
鈴木 美穂



今年度は、小グループに分かれて遠足へ行っています。個人個人の楽しみに配慮して、四季折々の場所・活動を担当が計画しています。これまでに、花見、いちご狩り、プール、ボウリング、水族館、花火など色々な場所に行ってきました。みんな良い表情で参加していました！



プール活動

保育士
伊藤 希



夏の楽しみの一つであるプール活動を今年も行いました。幼児の「ポレポレ」のお友達も、成人の「こすもす」の利用者もそれぞれに水の気持ちよさを全身で感じ、満面の笑顔で楽しむ姿を見ることができました。



プール活動の様子

太鼓



生活支援員
岡本 陽子

十月八日(月)、アクシスかつらぎで行われた伊豆の国市民文化祭で太鼓の演奏に参加しました。発表会まで何度も練習をし、みんなで心を一つにして当日

を迎えました。

入所者の方々と息を合わせて太鼓を演奏し、会場からも沢山の拍手を頂いて、とても感動しました。大成功でした。



太鼓演奏の様子

にじの会開催のお知らせ

場所…伊豆医療福祉センター
日時…平成30年11月10日(土)
13時〜16時

内容…

- ・外来・診療棟施設公開
 - ・ステージ発表
 - ・(太鼓演奏・ダンス等)
 - ・スノーブレン紹介
 - ・事業内容の紹介
 - ・相談支援事業所「みらいず」の相談
 - ・形態食の試食・紹介
 - ・葎山わかばの会、静岡県重症心身障害児(者)守る会(展示、交流等)
- お気軽にお越しください。

ボランティアの皆様

☆音楽ボランティア

ハーモニカメイツ

やまびこ 様

尺八の演奏者 三木 様

オカリナ 様

彩花 様

☆園芸ボランティア

なごみ 様

☆朗読・スピーチボランティア

話の会 様

言の葉 様



他にも沢山の方から温かいお心遣いをいただきました。ありがとうございます。

《編集後記》

稲刈りの終わった田んぼも多くなり、朝晩は肌寒さを感じるようになりました。今後、寒さが増すにつれて心配になるのはインフルエンザ等の感染症です。当センターのスタッフは全員がインフルエンザの予防接種を受け、マスクの着用や手洗いの励行、職員への啓発等、感染症の被害を最小限にとどめられるように日々気を付けて仕事に臨んでいます。利用者様の安全を守るように、感染症ゼロを目標に今年も頑張ります。

広報委員会編集係